

# ここが聞きたい 一般質問

**市長** 公民館の生涯教育や社会教育等の役割や地区センターの役割を明確化する方向で作業しており、条例を3月議会に上程するよう進めております。

○ 財政改革について



このひろふみ  
今野 裕文

**質問** 11月14日の全員協議会で「第二次奥州市行政改革大綱実施計画」の説明を市長から受けたのに、その内容を吟味する間もなく突然、11月30日付けの奥州市官民協働型政策提言組織、いわゆるシンクタンクの「第一次提言」行政改革についてが、衝撃的に新聞発表になるといって、一貫性のない事態が生じました。

**市長** 合併協議会での決定事項に大きく踏み込む内容であり、ましてや議会のあり方を市長に提言するよくな進め方は、奥州市の一体化を醸成することはできないと率直に言わざるをえません。

合併時に大変な時間をかけて決められた約束事が反故にされる一方、ほとんど知らされないまま決

められた新市建設計画というハード事業だけは聖域扱いしてすすめの状況では、中心部と周辺部の軌轢が増すことはあっても、一体感を醸成する事は不可能だと考えます。

**市長** \*1シンクタンクの提言は、庁内にもちかえり、しっかりと精査をし、その結果をあげてほしいと指示をしています。その状況において、議会、市民の皆さんに示します。議論を省略して前に進んでいくものでありません。

\*1 シンクタンクの提言：  
「迅速な改革と挑戦」と題して、奥州市役所を総合支所方式から本庁方式への転換、職員数の削減、公共施設・第三セクター事業の民営化と縮小・廃止、行政サービス水準の見直し、議員定数を20人前後にする事などを提言しています。

○ 女性の視点からの防災対策について  
○ 不妊症対策について



あべかよこ  
阿部加代子

**質問** 国の災害対策の根幹をなす「防災基本計画」には、平成17年に「女性の参画・男女双方の視点」が初めて盛り込まれ、平成20年には「政策決定過程における女性の参加」が明記されました。奥州市防災会議に女性委員を登用すべきであり、考えを伺います。

**市長** 女性委員を委嘱しておりませんので、他市の状況を調査し早急に8号委員として女性団体から登用致します。

**質問** 避難所運営に女性を配置する取組みについて伺います。

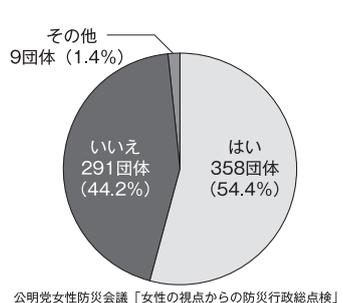
**市長** 女性の視点できめ細やかな支援が出来るよう女性団体へ働きかけを積極的に行います。

**質問** 避難者運営訓練HUGを取入れる事について伺います。

**市長** \*2避難所運営ゲームHUGは、避難所での出来事を模擬体験するゲームです。情報伝達訓練、防災訓練に取入れるよう検討致します。

**質問** 厚生労働省研究班は「不妊

問 現在、地方防災会議の委員に女性が登用されていますか。



**市長** 相談窓口は保健センターにおいて保健師が対応し、必要に応じて県の専門的相談機関を紹介致します。治療費の助成については、県や他市町村の動向など、情報収集をしながら対応を検討致します。

\*2 避難所運営ゲーム HUG (ハグ) : HUG (ハグ) は「避難所 (H i n a n z y o)」「運営 (U n e i)」「ゲーム (G a m e)」の頭文字をつなげた造語ですが、英語でHUGは「抱きしめる」という意味になり、避難者をやさしく抱きしめ受け入れるという期待も込められています。避難所運営を机上で模擬体験できるカードゲームで、防災専門機関などから高い評価を得ています。